<付録1ランダム化比較試験・チェックシート>

ポイント①:論文のPICOは?

確認点1:この研究の対象患者はどのような患者か?

◎参加基準: patient

80歳以上かつ収縮期血圧が160 mmHg以上。

◎除外基準:exclusion

治験薬の使用が禁忌、悪性高血圧、二次性高血圧、過去6か月以内の出血性脳卒中、降圧薬が必要な心不全、血清クレアチニン値が150 µmol/L(1.7 mg/dL)以上、血清カリウム値が3.5 mmol/L未満または5.5 mmol/L以上、痛風、臨床的認知症の診断、要介護の患者。

確認点2:この研究における介入 (receive) は何か?

インダパミド徐放錠 1.5 mg

確認点3:この研究における比較対照 (receive) は何か?

プラセボ

確認点 4: この研究の主要評価項目(primary, endpoint)は何か? すべて(致死性あるいは非致死性)の脳卒中(一過性脳虚血発 作を除く)。 確認点 5: この研究の副次評価項目(secondary, endpoint)は何か? あらゆる原因による死亡、心血管死、心臓が原因による死亡、 脳卒中による死亡。 確認点 6:この研究の安全性評価項目(adverse)は何か? 血清カリウム値、尿酸値、血糖値、クレアチニン値、重篤な有 害事象。 ポイント②:グループに分けは適切か? 確認点1:この研究対象者の割り付け方法はどれか? (random.block) ✓ランダム化(コンピューターや web 登録方法を使用) □ランダム化(詳細な記載なし) □ランダム化でない方法 □その他() □不明 確認点2:コンピューターなどで割り付けされており、両グループで 割り付けは隠ぺい化されているか? ☑隠ぺいされている □隠ぺいされていない □不明

確認点3:割り付けられたグループ間の研究対象者のベースラインは
均等か?(baseline)
☑均等
□均等でない(どの項目が?:) □不明
ポイント③:盲検化や企業の関わりは?
確認点1:盲検のレベルはどこまで行われているか?
(blind, unaware)
- mananananana
☑二重(以上)盲検 □一重盲検 □オープンラベル(非盲検)
□盲検できない □不明
確認点2:どのような人が盲検の対象となっているか?
□対象者(患者) □実施者(医療者) ☑評価者
□その他(解析者など)☑不明
確認点3:製薬企業はどのような関与をしているか?
□ 研究のデザイン □ 研究の実施 □ 研究の解析
□研究資金の提供 □薬剤の提供 ☑ なし □不明
☑ その他 (British Heart Foundation と the Institut de Recherches Interna-
tionales Servier が出資)

ポイント④:サンプルサイズは計算されているか?

確認点2:サンプルサイズの計算方法はどれか?

確認点1:事前に基準を決めているか?

(level, power)

□不明

✓ α レベル (α=1%)✓ 検出力 (Power = 90%)

☑必要参加人数 ☑必要発生イベント数 □不明
確認点 3: 計算されたサンプルサイズ (or必要発生イベント数) と実数はいくつか? 計算値 10,500人年、実数 3,845人 (人年:1人を1年観察すれば1人年に相当する)
ポイント⑤: 研究結果の解析対象者はどの範囲か?
確認点 1:解析方法は何か?(intention, per) ☑割り付けた人全員(ITT解析) □一度も治療を受けていない人を除外(FAS解析) ☑Per Protocol Set解析(PPS解析) □不明
確認点 2 :全員が解析されていない場合(ITT解析以外)、解析できた 割合は何%か?(figure 1) <u>ベースラインの人数 3,845人</u> <u>結果の解析人数 3,845人</u> (解析率 100%)

ポイント⑥:論文の結果を確認する

確認点 1 :Primary Outcome の表記は何か?				
(ratio, table 2)				
□リスク比(Risk Ratio, Relative Risk:RR)				
☑ハザード比(Hazard Ratio:HR)				
□オッズ比(Odds Ratio:OR)				
□平均値の差(Mean Difference:MD)				
□リスク差(Absolute Risk:AR)				
□その他()				
確認点 2 :Primary Outcome の結果の効果推定値は?				
数值(95 %CI):0 .70(0 .49 -1 .01) p値:0 .06				
介入群の発生数と割合:51 (12.4)				
対照群の発生数と割合:69 (17.7)				
確認点 3 :その結果に有意差はあるか?				
□介入群が有意 □対照群が有意 ☑両群に有意差はない				
確認点4:Secondary Outcomeの効果推定値は? 気になるものを書				
こう。(table 2)				
項目①:心血管死 数値 (95%Cl): HRO.77 (0.60-1.01) p値:0.06				
介入群の発生数と割合:99 (23.9)				
対照群の発生数と割合:121 (30.7)				
□介入群が有意 □対照群が有意 ☑両群に有意差はない				
項目②: 致死的、非致死的の心不全 数値(95 %CI): HR O .36 (O .22 -				
O.58) p值:<0.001				
介入群の発生数と割合:22 (5.3)				

対照群の発生数と割合:57 (14.8)				
☑介入群が有意	□対照群が有意	□両群に有意差はない		

確認点 5: 安全性の評価の結果で気になる結果はあるか?(**adverse**) 血清カリウム値:-0.02 mM vs 0.03 mM, p=0.09, 尿酸値:11.6 μ M vs 3.5 μM, p=0.07、血糖値:0.16 mM vs 0.11 mM, p=0.56, クレ アチニン値:3.4 μM vs 2.3 μM, p=0.30, 重篤な有害事象:448 vs 358, p=0.001